



大原中だより

校 訓 「歴史を拓く」

学校教育目標 はつらつとした生徒、地域に輝く学校

ホームページ : <https://ohara-j.saitama-city.ed.jp/>

さいたま市立大原中学校

TEL 048-831-5397

FAX 048-835-1357

第 6 号

令和5年9月29日

秋のスタート ～令和5年度の後半を迎えて～

校長 岡村 洋彦

9月16日に開催いたしました開校70周年記念体育祭には、多くの保護者の皆様にお越しいただき、盛大に行うことができました。皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げます。保護者の皆様の本校の教育活動に対する関心の高さを改めて実感いたしました。

体育祭当日はもちろん、全体練習や予行などにおいて各クラスが成功させようと熱心に取り組んでいる姿を見て、私自身、とてもうれしい気持ちになりました。子どもたちの体育祭への意気込み、係活動をはじめとしたきびきびとした動き、応援の時のメリハリをつけた姿勢や態度、生徒会長の挨拶や体育委員の開会宣言・閉会宣言も大変立派でした。本校の教育目標である“はつらつとした生徒”があらわれた行事だったと感じております。そんな中、何よりもうれしかったことは、敵味方に関係なく、一生懸命努力している生徒に大きな声援を送っていたことや、順位に関係なく最後まであきらめずに競技していたこと、日々の練習でリーダーが壁にぶつかりながら何とかしようと努力していたこと、そして多くの声援に応えようとしてくれたことなど多くの生徒の輝きを見ることができたことです。

さて、2学期も、早1ヶ月が経ち、ようやく少しずつ秋らしくなってきました。昔から秋は「天高く馬肥ゆる秋」とか、「スポーツの秋」、「芸術の秋」、「食欲の秋」、「読書の秋」などと言われています。

10月、学校は1年間の折り返し地点であり、学習や生活のまとめをするとともに、自分を振り返る良い機会にしてほしいと思っています。

そして、新人体育大会も行われます。様々な行事や学習活動の体験を通して、生徒一人ひとりが、豊かな経験を積んだり、楽しい思い出を作ったりしながら、心身ともに成長し、より充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、全力を尽くして参ります。

保護者の皆様、地域の皆様の御支援・御協力を引き続きよろしくお願いいたします。

令和5年度後半を迎えるにあたり、4月に学校だよりや保護者会でお話いたしました学校教育目標等を再度お示いたします。教職員一同今一度気持ちを一にして教育活動に邁進してまいります。

○学校教育目標 ・はつらつとした生徒 ・地域に輝く学校

○学校経営の方針 生徒が、希望をもって登校し、笑顔で活動し、満足して下校する学校

①学校は、安全で安心な場でなければならない ②学校は、美しく活気ある場でなければならない

③学校は、力を伸ばす場でなければならない ④学校は、豊かな心をはぐむ場でなければならない

⑤学校は、信頼され開かれた場でなければならない

○目指す生徒像 「凡事徹底」から「凡事一流」へ

【当たり前のことを当たり前徹底して行い、その当たり前のレベルを上げる】

①あいさつと返事がさわやかにできる生徒

②靴のかかどをしっかりそろえられる生徒

③校歌を大切に、心を込めてしっかり歌える生徒

④掃除をきれいにし、身の回りを美しく保てる生徒

⑤けじめがあり、時と場に応じた態度が取れる生徒

⑥時間の大切さを知り、時間を守れる生徒

